

令和元年度 第3回理事会議事録

◇日時：令和2年1月31日(日)19:00～21:30

◇場所：宮城県臨床検査技師会 事務所

仙台市若林区清水小路5-6 エステート五ッ橋704号

TEL: 022-723-4896

◇出席者：藤巻、鈴木（里）、高橋、菅原、阿部、播磨、高崎、今野、及川、金沢、武田各理事、
大森監事、丸勢監事

◇欠席者：大柳、渡辺、佐藤、小堺、小野寺、鈴木（宏）理事

◇議長：藤巻 慎一

◇書記：高崎 健司

1. 前回議事録の確認

質問、意見なく承認された。

2. 理事行動

12/13（金） 第69回日本医学検査学会準備会議（仙台市）：藤巻・鈴木（宏）

12/14（土）～15（日） 検体採取等における厚生労働省指定講習会（仙台市）：

藤巻・渡辺・鈴木（宏）

12/14～15 災害派遣技師研修会：鈴木（里）

1/5（日） 宮城県医師会新年会：渡辺

1/10（金） 仙台市医師会新年会（仙台市）：藤巻

1/24（金） 議院議員宮島よしふみ 政経セミナー

臨床検査技師連盟執行委員会・日臨技賀詞交歓会（東京都）：大柳・渡辺

1/25（土） 日臨技全国幹事連絡会議：大柳

（予定）

2月21日（金） 令和元年度第1回北日本支部幹事会（盛岡）：渡辺

以上の理事行動について報告された。

3. 審議事項（別紙理事会資料・添付資料参照）

【会長】藤巻慎一

1) 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会の令和2・3年度理事候補者の推薦について（選出依頼）（資料：会長①②③④⑤）

一般社団法人日本臨床検査技師会 役員候補者選出委員会から令和2・3年度理事候補者の推薦について各都道府県から1名の推薦枠で依頼された。これについて審議された。

⇒宮臨技からは藤巻会長を推薦することが合意、承認された。

【副会長】大柳政一

1) 北海道臨床衛生検査技師会より台風19号の被害に対して義援金の提案（50万円）

東北臨技の残金を北海道が被災した際に義援金とした経緯があり、台風19号で大きな被害があ

った岩手、宮城、福島の3県に対して北海道臨床検査技師会より義援金をご提案いただいた。この義援金の受領について審議された。

⇒宮城県内では丸森病院や仙南病院などに甚大な被害があった事もあり義援金を受領することとし、使用先詳細は被災状況を確認し定める事として承認された。

【副会長】 渡辺さち子

審議事項なし

【事務局】 鈴木里香

1) 災害安否確認システムについて

現状：テストにて送信自体はできるが、登録者からの返信を受信できない（現在30名程度登録）

原因：昨年2月に災害安否システム搭載サーバのOS等古くなったことから、バージョンアップの為にサーバ移転した。バグ発生。当時の災害安否システムを担当したエンジニアが退社し修復困難。システムそのものの開発時期がだいぶ古く、修正を行っても中々進まず、新たに制作するしかない状況。

対応：返金（今期分の令和元年7月1日～令和2年6月30日 一年分36000円+原因になった平成31年2月から令和元年6月までの5か月分15000円）

返金合計55080円（消費税8%込）をご指定の口座へ振込。

審議：2013年導入時（返信12名/登録25名）、2015年3月（返信15名/登録35名）の2回しか運用実績なし。また、現在は日臨技の一斉メールも使用可能なことから、再度開発し、維持費用をかける必要があるか審議された。

⇒日臨技の一斉メール登録者は県内会員で1000名を超えており、台風19号被災時は日臨技の一斉メールを利用し情報収集を行った実績がある。災害安否確認システム契約終了と返金の対応を行い、今後は一斉メールを使用する事が承認された。

2) 事務所廃棄物について

①事務所廃棄物の処理について2社に見積もりを依頼したが、うち1社は連絡が取れなくなったため、別の業者に再見積り依頼とする。

②個人情報の含まれた書類については、大塚商会「メルティBOX」（送料込み1200円）を利用する。

③パソコン類はハードディスクを破壊して廃棄とする。

④一般書類は通常廃棄物として処理をする。

以上について提案され、審議された。

⇒すべて異議なく承認された。

3) 宮臨技HP定期便情報掲載の期限について

2019年5月分よりHPに掲載している定期便情報を削除する期限について

①経費を使用せず6ヶ月ないし12ヶ月掲載として順次削除。

②ページ作成料（税込み33,000円）を掛け4月～翌3月分の年度毎に過去に掲載したものHPで閲覧可能にする。

以上2つの案が挙がり審議された。

⇒過去の定期便の内容をHP上で閲覧するために経費を使用する事は会員の利益とならないため、順次削除する事で承認された。

4) 事務所PC（事務員作業用）のデータバックアップについて

現在、事務員が新年度に移行したタイミングで前年度分をUSBおよびCDに保存しているが、リアルタイムのバックアップは未実施となっているため、HDを購入し定期的に自動バックアップすることとした。

⇒今年度予算でHDを購入し運用することが承認された。

【総務部】高橋拓史

1) 宮臨技定款の改定について

改定案を作成した。(総務資料①(現行)、②(改定案))

総務資料①の赤字部分が改定対象または審議事項対象。

総務資料②の第12条が審議事項、第16条と第41条の赤字部分の改定案について審議された。

⇒第12条「日臨技所定の申し込み方法により、会長に入会申請を行う」について、日臨技定款に準じた表記とすることで承認された。

⇒第12条2「理事会が入会を承認した場合、会長はその旨を本人に通知しなければならない」について、現在、通知は行っていないため削除する事が承認された。

⇒第16条「(9) 会員が日臨技を退会したとき」の追加について承認された。

⇒第41条2「理事会は、理事会で議決、決定及び承認した事項を会報に掲載し、会員への周知を図るものとする。」について、「会報に掲載し」の表記を削除することが承認された。

2) 役員選任規程の改定について

定款の第5章役員 第27条の4「会長及び副会長は、理事会が理事の中から選定する。」との整合性をとる内容となるようにしたい。

改定案について審議された。

⇒第2条2「役員推薦委員は、地区担当理事が推薦した委員を理事会で承認する。」について、地区担当の表記を削除し「役員推薦委員は、理事が推薦した委員を理事会で承認する。」と変更する事が承認された。

⇒第3条について、「理事および監事の推薦候補者は役員推薦委員会が推薦し、委員長が総会に提案し承認を得なければならない。」と修正することが承認された。

【学術部】小堺利恵

審議事項なし

【精度管理部】播磨晋太郎

1) バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社より、第69回日本医学検査学会スイーツセミナー講演依頼(精度管理に関する内容)について審議された。

⇒異議なく承認された。

2) 令和2年度 精度管理調査有料化について(参加費の徴収方法を含めて) (資料:精度①②③④)

現在、宮臨技で実施している精度管理調査は参加費が無料で、宮城県からの負担金20万円と宮臨技予算で実施している。しかしながら、試料や発送費の高騰から年間約180万の支出となっており、継続していくためには参加施設に負担していただく必要がある。

① 送料のみの負担(参加費5,000円) 技師会負担90万程度

② 宮城県からの負担金と参加費で実施(10,000円) 技師会負担20万程度

③ 参加項目について、価格設定する。

の案が提示され審議された。

⇒会計の煩雑さ、参加施設の公平性を鑑みて、まずは送料のみ(一律5000円)を参加費とすることが承認された。また精度管理部門員として会計を設置することが承認された。

【会計部】今野かおり

1) みやぎ学会中止に伴う会誌の取り扱い(資料:会計②③)

現在、宮臨技発行の会誌はみやぎ医学検査学会の時に発行されているが、次年度は開催しないた

め発行にかかる予算案について審議された。

⇒今後は会員の論文投稿の場として構築していかなければならないが、次年度に関しては発行を見送り予算を設けないことが承認された。

2) 精度管理有料化の料金について

次年度の予算案について精度管理調査有料化を見据えた予算案を作成する必要があり審議された。

⇒送料のみ（一律 5000 円）を参加費とした予算案を併せて作成することが承認された。

3) 日本医学検査学会開催について

日本医学検査学会開催にあたり次年度予算として支出の必要性の有無について審議された。

⇒宮臨技からの支出は不要であり、日本医学検査学会開催にかかる次年度予算を設けないことが承認された。

【公益事業部】小野寺佳子

審議事項なし

【広報部】金沢聖美

1) 印刷費並びに発送費の高騰に伴う紙印刷物の全廃および広報部レイアウト変更について

ニュースみやぎについて、印刷費高騰に伴い来年度総会後に HP での発行とし、また HP で閲覧しやすくするため“ニュース“部分と現在の”記事”部分を分けるレイアウト変更の経費（地球ソリューションズ見積もり額 26,400 円）について審議された。

⇒異議なく承認された。

2) 議事録パスワードについて

議事録のホームページ上に掲載は、会員向けと一般向けの区別のため PDF にパスワードを付ける対応について

①地球ソリューションズに依頼 2000 円/回×約 8 回=16000 円/年

②作成者 office option 【PDF ドキュメントの暗号化】にて対応 ¥0-
の案が提示され審議された。

⇒②作成者 office option 【PDF ドキュメントの暗号化】にて対応とすることが承認された。

ページ内右クリック不可設定（編集不可）について

①地球ソリューションズ 4000 円×約 8 回=32000 円/年

②adobe acrobat の購入

例) Adobe Acrobat Pro DC 24 か月版(2019 年最新 PDF) | Windows/Mac 対応 | オンラインコード版
(Amazon.co.jp 限定) [¥37,920](#)

の案が提示され審議された。

⇒検討課題とすることとした。

3) ニュースみやぎ最終 vol.97 発行について

例年 3 月にニュースみやぎを発行しているが、ニュースみやぎ最終 vol.97 については、以下内容や変更後の規約を掲載予定であり、総会承認後とすることが提案され審議された。

【事務局】より

・定期便廃止

【学術部】より

・学術部の規約変更のお知らせ (掲載の可否・範囲の確認)

・研修会 JAMT 事前申請の利用の開始（案提示）

・JAMT 事前申請の方法

- ・JAMT ログインパス・ID を忘れた方へ
- 【広報部】より
- ・ニュースみやぎ発行中止のお知らせ
 - ・ホームページ内 広報部にて topicsをお知らせ
 - ・議事録の閲覧パスワード導入（発行手順）
 - ・保健衛生功労者として宮城県文化の日表彰を受賞（齋藤和榮）
 - ・理事会議事録

令和元年度 第1回理事会議事録

令和元年度 第2回理事会議事録

令和元年度 第3回理事会議事録

令和元年度 第4回理事会議事録

令和2年 総会議事録

⇒総会後6月～7月の発行とすることが承認された。

4. 報告事項

【会長】藤巻慎一

1) 第69回日本医学検査学会の準備状況の進捗報告

学会日程と概要について、また記録係として実務員4名を宮臨技理事に依頼予定であることが報告された。

【副会長】大柳政一

1) 令和元年度 全国幹事連絡会議 報告

①技師教育（技師養成校のカリキュラム変更）について

2022年4月入学者から適応する予定で検討中。今年度中には変更案をまとめる。

それに伴い、実習指導者講習会が始まり学生実習を受ける病院には1名以上の指導者を配置することになる。

②医師の働き方改革に伴うタスクシフト／シェアリング

現在、現行法で行えるもの、グレーなもの、法改正が必要なものなどを分類しており、今年の5月くらいまでにまとめ上げ、10月の臨時国会に提案する予定で進んでいく。仮に法改正が行われると今後、検体採取講習会の様な医療安全を担保するようなものが必要になる。

以上について書面で報告された。

【副会長】渡辺さち子

2020年1月5日：宮城県医師会新年会 出席

2020年1月24日：参議院議員宮島よしふみ 政経セミナー 出席

：令和2年日本臨床検査技師連盟執行委員会 出席

：令和二年 賀詞交換会 出席

以上について書面で報告された。

【事務局】鈴木里香

1) 年賀状（佐藤理事作成）の発送

2) 名誉会員様宛の定期便発送停止（発送物返送・交流が数年間途絶えている方）

3) 経済センサス基礎調査対応

4) 災害派遣技師研修会 12/14・15 テーマ「被災地での医療支援活動のために」

日臨技の災害対策の方向性等も示しながら、実際の発災直後に派遣される技師が取るべき行動や心構え等を学んだ。被災地内で医療活動を行うために必要なこと（物心両面）をふまえて、一人の

医療人として災害対策に 携わる人材の育成や考え方を伝えていくことが重要。周り(家族・職場)の理解・協力は不可欠。

以上について報告された。

【総務部】高橋拓史

第1回役員推薦委員会について

日時：2019/11/27（水）19時～

場所：(一社)宮城県臨床検査技師会 事務所

上記、開催されたことが報告された。

【学術部】小堺利恵（阿部副学術部長、菅原副学術部長 代理報告）

1) 学術規約の改訂について、各部門と調整中であり次回理事会で最終案を提示予定。

2) 宮臨技研修会、共催（企業含む）企画開催履歴（2019年11月5日以降）

※下線は宮臨技共催、参加者数は会員のみ

企業協賛研修会は太字記載

2019年11月10日 生理検査部門研修会 60名

2019年11月10日 臨床検査総合部門研修会 38名

2019年11月30日 病理細胞診部門研修会 18名

2019年11月30日 生物化学分析部門研修会 70名

2019年12月7日 第9回東北病理技術研修会 110名

2019年12月7日 臨床検査総合部門研修会 21名

2019年12月14日 杜のみやこ臨床化学研究会 5th 第2回 38名

2019年12月21日 微生物部門研修会 34名

2019年1月25日 第19回東北臨床感染症研究会 ?名←連絡なし

3) 宮臨技研修会、共催（企業含む）企画開催予定（2020年1月28日以降）

※承認済の研修会、下線は宮臨技共催

企業協賛研修会は太字記載

2020年2月1日 第9回東北CVTの会

2020年2月8日 遺伝子・染色体/病理・細胞診部門合同研修会

2020年2月8日 輸血検査部門研修会

2020年2月8日 第8回 宮城県検査から診断・治療を考える会

2020年2月8日 第25回東北感染症研究会

2020年2月9日 一般検査部門研修会

2020年2月15日 病理細胞診部門研修会

2020年2月29日 生理検査部門研修会

2020年2月29日 日本消化器がん検診学会東北支部超音波研修委員会

2020年3月14日 精度管理報告会 ←企業の講師?連絡待ち。

以上について報告された。

【精度管理部】播磨晋太郎

精度管理報告書の費用について、報告書CD作成、発送の見積もり額が報告された。発送を事務所から行うことで、さらに経費削減可能ではないかとの意見があり業者と打ち合わせ後、対応することが承認された。

【会計部】今野かおり

- 1) 事務所内インターネット回線の切り替え (ADSL→ソフトバンク光) について
 - 2) 検査と健康展会計報告
 - 3) 令和2年度予算案 (叩き台)
- 以上について報告された。令和2年度予算案については修正したものをメール審議とすることが承認された。

【公益事業部】小野寺佳子

- 1) 第6回検査と健康展

日臨技へ報告書を11月中に送付済み。

アンケートの集計結果報告。

理事・ボランティアスタッフの協力により、来場者に満足してもらうことができたが、反省点も挙げられる。配置では、結果貼付と検査相談コーナーが近いほうがよかったです。準備は公益事業部門員等で役割分担を決めて行ったが、当日の公益事業部門員の役割分担が明確になっていなかった等。

- 2) 令和元年度「世界エイズデー」に係る県保健所HIV及び梅毒迅速検査会実績報告

12月7日(日)に4保健所で実施され、4名の会員を派遣した。従来平日だった検査日を今年度は日曜日に変更し開催されたが、受検者数増には至らなかった。昨年度の受検者数は15名、今年度は11名であった。

- 3) 令和元年度「世界エイズデー」に係る仙台市HIV及び梅毒迅速検査会実績報告

12月1日に青葉区保健福祉センターで実施、1名の会員を派遣した。受検者数は185名であった。

以上について書面で報告された。

【広報部】金沢聖美

- 1) 12上旬 テレビ東京よりホームページの画像を借用申し込みについて

HP作成時初期の頃の頁で、現在はHPからはリンクがないが検索すると表示されていた頁が存在した。作成者、作成日、出典元、参考文献、著作権等に関する記載なく、不適と判断し申し入れを拒否。ページ表示と検索エンジンへの表示停止を依頼

以上の対応について報告された。

次回理事会予定 令和2年 3月 14日 (土) 10:00 ~

一般社団法人 宮城県臨床検査技師会

会長：藤巻 慎一

監事：大森 智子

監事：丸勢 共子